

〔 2 〕 水泳競技

1 期 日 平成 27 年 9 月 7 日（月）から 9 月 13 日（日）まで（6 日間）

○ 競泳日程

| 種 別 | 9 月 11 日（金） | 9 月 12 日（土） | 9 月 13 日（日） |
|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 成 年 男 子 | 予選・決勝 | 予選・決勝 | 予選・決勝 |
| 成 年 女 子 | 予選・決勝 | 予選・決勝 | 予選・決勝 |
| 少 年 男 子 A | 予選・決勝 | 予選・決勝 | 予選・決勝 |
| 少 年 女 子 A | 予選・決勝 | 予選・決勝 | 予選・決勝 |
| 少 年 男 子 B | 予選・決勝 | 予選・決勝 | 予選・決勝 |
| 少 年 女 子 B | 予選・決勝 | 予選・決勝 | 予選・決勝 |

○ 飛込日程（○内は順序）

| 種 別 | 9 月 11 日（金） | 9 月 12 日（土） | 9 月 13 日（日） |
|------|-------------|-------------|-------------|
| 成年男子 | | ③ 飛板飛込決勝 | ② 高飛込決勝 |
| 成年女子 | ③ 高飛込決勝 | | ① 飛板飛込決勝 |
| 少年男子 | ② 飛板飛込決勝 | ② 高飛込決勝 | |
| 少年女子 | ① 高飛込決勝 | ① 飛板飛込決勝 | |

○ 水球日程

| 種 別 | 9 月 7 日（月） | 9 月 8 日（火） | 9 月 9 日（水） |
|------|------------------|---|-----------------|
| 少年男子 | トーナメント （8 試合） | 準々決勝～準決勝 5 位～8 位決定 トーナメント （8 試合） | 順位決定戦 （4 試合） |

○ シンクロナイズドスイミング日程

| 種 別 | 9 月 9 日（水）午前 | 9 月 9 日（水）午後 |
|---------|--------------|--------------|
| 少 年 女 子 | テクニカルルーティン競技 | フリールーティン競技 |

2 会 場 和歌山市 （競泳・水球）
秋葉山公園県民水泳場
大阪府門真市 （飛込・シンクロナイズドスイミング）
大阪府立門真スポーツセンター（なみはやドーム）

3 種別（種目）及び参加人員

○ 競泳

(1) 各都道府県は、監督 2 名、選手 42 名（男子選手は 24 名以内、女子選手は 23 名以内）計 44 名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

ア 男子（24名以内）

| 種別 | 種目 | 種目数 | | 1種目の参加数 | 種別などの参加数 |
|----|--|-----|----|---------|----------|
| 成年 | 自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、 バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー200m、メドレーリレー400m | 9 | 27 | 1名以内 | 10名以内 |
| 少年 | A 自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 200m、平泳ぎ 200m、 バタフライ 200m、個人メドレー400m、 リレー800m、メドレーリレー400m | 9 | | 1名以内 | 10名以内 |
| | B 自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、 バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー400m、メドレーリレー400m | 9 | | 1名以内 | 10名以内 |

イ 女子（23名以内）

| 種別 | 種目 | 共通種目 | 種目数 | | 1種目の参加数 | 種別などの参加数 |
|----|---|-------------|--------------------------|----|---------|----------|
| 成年 | 自由形 50m・100m・400m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、 バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー200m、メドレーリレー400m | — | 9 | 26 | 1名以内 | 10名以内 |
| 少年 | A 自由形 50m・100m、 背泳ぎ 200m、平泳ぎ 200m、 バタフライ 200m、個人メドレー400m、 リレー400m、メドレーリレー400m | 自由形 400m | 9 (含む 自由形 400m) | | 1名以内 | 10名以内 |
| | B 自由形 50m・100m、 背泳ぎ 100m、平泳ぎ 100m、 バタフライ 100m、個人メドレー200m、 リレー400m、メドレーリレー400m | | 9 (含む 自由形 400m) | | 1名以内 | 10名以内 |

(2) 各都道府県の参加は、前記のほか、次の出場制限によるものとする。

ア 同一人の出場は、2種目（リレーを除く）以内とする。

イ 少年Aには、中学3年生を除く少年Bの者も参加できる。その場合、少年女子の400m自由形に参加する場合を除き、全て少年Aの扱いとなる。

ウ 個人種目に出場しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとする。

エ 9(3)イに定める予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合は、(公財)日本水泳連盟が調整を行う。

(3) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 飛込

(1) 各都道府県は、監督1名、選手4名、計5名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

| 種 別 | 種 目 | 内 容 | 種目数 | 監督 | 選手 | 参加都道府県 | 計 | |
|------|------|----------------|-----|----|----|--------|----|-----|
| 成年男子 | 飛板飛込 | 自由選択飛6演技(各群より) | 2 | 8 | 1 | 4 | 47 | 108 |
| | 高飛込 | 自由選択飛6演技(各群より) | | | | | | |
| 成年女子 | 飛板飛込 | 自由選択飛5演技(各群より) | 2 | | | | | |
| | 高飛込 | 自由選択飛5演技(異群より) | | | | | | |
| 少年男子 | 飛板飛込 | 自由選択飛6演技(各群より) | 2 | | | | | |
| | 高飛込 | 自由選択飛6演技(各群より) | | | | | | |
| 少年女子 | 飛板飛込 | 自由選択飛5演技(各群より) | 2 | | | | | |
| | 高飛込 | 自由選択飛5演技(異群より) | | | | | | |

(2) 各都道府県の参加は各種目1名とする。なお、1名は2種目(飛板飛込、高飛込)にエントリーすることができる。

(3) 6(6)及び9(3)エに定める予備エントリーに基づき、(公財)日本水泳連盟が出場人数を決定する。

(4) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 水球

| 種 別 | 監 督 | 選 手 | 参加都道府県 | 計 |
|------|-----|-----|--------|-----|
| 少年男子 | 1 | 11 | 16 | 192 |

○ シンクロナイズドスイミング

| 種 別 | 種 目 | 監 督 | 選 手 | 参加都道府県 | 計 |
|------|-------|-----|-----|--------|----|
| 少年女子 | デュエット | 1 | 2 | 20 | 60 |

4 競技上の規程及び方法

○ 競泳

(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

○ 飛込

(公財)日本水泳連盟飛込競技規則による。但し、各競技種目とも決勝のみ行う。

○ 水球

(公財)日本水泳連盟水球競技規則によるもののほか、次による。

(1) トーナメント方式により試合を行い、順位決定戦を行う。

※同点の場合は、ペナルティスロー戦により順位を決定する。

(2) シード

前回の国体水球競技第1位から第4位の都道府県をシードチームとする。

(3) 試合時間 ※タイムアウトは1試合2回とする。

| 試合時間 | 第1ピリオド | 休憩 | 第2ピリオド | 休憩 | 第3ピリオド | 休憩 | 第4ピリオド |
|------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|
| | 8分 | 2分 | 8分 | 5分 | 8分 | 2分 | 8分 |

○ シンクロナイズドスイミング

(公財)日本水泳連盟シンクロナイズドスイミング競技規則による。

5 予選方法

○ 競泳

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

○ 飛込

各都道府県は、指定競技大会の成績により、本大会代表候補選手を選考する。

○ 水球

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

(2) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

| ブロック名 | 出場チーム | ブロック名 | 出場チーム |
|-------|-------|-------|-------|
| 北海道 | 2 | 近畿 | 2 |
| 東北 | | 中国 | 1 |
| 関東 | 3 | 四国 | 1 |
| 北信越 | 1 | 九州 | 3 |
| 東海 | 2 | 開催県 | 1 |

○ シンクロナイズドスイミング

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

(2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおり区分により代表チームを決定する。

| ブロック名 | 出場チーム | ブロック名 | 出場チーム |
|-------|-------|-------|-------|
| 北海道 | 1 | 近畿 | 2 |
| 東北 | 2 | 中国 | 3 |
| 関東 | 4 | | |
| 北信越 | 3 | 九州 | 2 |
| 東海 | 2 | 開催県 | 1 |

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか次による。

(1) 選手は、(公財)日本水泳連盟登録者であること。

なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国体予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

(2) 少年種別の所属

生徒(高等専門学校を含む)は学校所在地から参加し、第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は1回とする。

生徒以外の少年は、居住地を示す現住所の都道府県からそれぞれ参加する。

(3) 成年種別の所属

学生は卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。

学生以外の成年は、居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。

(4) 選手の年齢基準

- ア 競泳の成年男子、成年女子、飛込の成年に参加する選手は、平成9年4月1日以前に生まれた者。
 - イ 競泳の少年Aに参加する選手は、平成9年4月2日以降、平成12年4月1日までに生まれた者。
 - ウ 競泳の少年Bに参加する選手は、平成11年4月2日以降、平成13年4月1日までに生まれた者。
 - エ 飛込の少年及びシンクロナイズドスイミングに参加する選手は、平成9年4月2日以降平成13年4月1日までに生まれた者。
 - オ 水球に参加する選手は、平成9年4月2日以降、平成12年4月1日までに生まれた者。
- (5) 競泳は、平成27年4月1日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、（公財）日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者は、その種目に限り申込みができる。また、標準記録を突破できない場合でも、男女各4名・計8名までは無条件参加枠として、個人種目1種目に限り参加できる。
- ア 標準記録を突破した者が男女いずれか一方でも4名の枠を超えた場合は、男女とも無条件枠を使用することはできない。
 - イ 無条件参加枠で出場する選手は、標準記録突破者と同様にリレーに出場できる。
 - ウ 開催県は前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。

- (6) 飛込は、次の平成27年度競技会において、（公財）日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、（公財）日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には1名の出場枠を与える。

なお、総則5別記4に定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の平成27年度競技会を経ずに、（公財）日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。

1) 成年種別対象競技会

- ①日本室内選手権飛込競技大会 ②関東・関西選手権

2) 少年種別対象競技会

- ①地域高等学校選手権 ②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会

予備エントリー完了後、（公財）日本水泳連盟が各都道府県の予備エントリーを集計し、本大会出場人数を決定する。

※ 開催県は標準点突破者であれば、前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。

- (7) 水球のブロック大会及び本大会の参加チームは、都道府県予選会終了後、都道府県体育協会が代表と認めた混成、単独いずれのチームでもよい。
- (8) 監督は、（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ、公認水泳上級コーチ、公認水泳教師、公認水泳上級教師、あるいは公認水泳指導員、公認水泳上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点の種類

ア 種別などに与える競技得点

水 球 (少年男子)

シンクロナイズドスイミング (少年女子)

イ 種目などに与える競技得点

競 泳 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

飛 込 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

(2) 競技得点

| 天皇杯対象種別など | | 皇后杯対象種別など | | 競 技 得 点 |
|--------------------------|--------------|--------------------------|------|--|
| 競 泳 | 成年男子 成年女子 | 競 泳 | 成年女子 | 各種目 (リレーを含む。)とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。 |
| 飛 込 | 少年男子 少年女子 | 飛 込 | 少年女子 | |
| 水 球 | 少年男子 | — | | 1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位20点、6位15点、7位10点、8位5点の競技得点を与える。 |
| スシンクロ ミロナイズ ド グ | 少年女子 | スシンクロ ミロナイズ ド グ | 少年女子 | 1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。 |

(3) 参加得点

大会 (ブロック大会含む) に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目 (競泳・飛込) 及び種別 (水球・シンクロナイズドスイミング) の第 1 位から第 8 位までに賞状を授与する。種別では、その都道府県名とチーム全員 (監督を含む) の氏名を記載したものを都道府県用に 1 枚、さらにその都道府県名と当該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ (国民体育大会参加申込受付窓口) へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 27 年 8 月 20 日 (木) までに申込手続きを完了すること。

(2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

(3) 注意

ア 選手の氏名等の個人情報は平成 27 年度において(公財)日本水泳連盟に登録した情報と同じものであること。

イ 競泳は、8 月 10 日(月)までに各都道府県水泳連盟(協会)より(公財)日本水泳連盟へ監督及び選手を予備エントリーすること。

予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合、(公財)日本水泳連盟は 8 月 12 日(水)までに調整を行い、その結果を各都道府県水泳連盟(協会)に連絡する。

ウ 競泳の、リレー申込は 4 名とする。ただし、競技の際は、同じ種別内の個人種目または他のリレーに出場する者に交代することができる。

エ 飛込は、7 月 31 日(金)までに各都道府県水泳連盟(協会)より(公財)日本水泳連盟へ候補選手を予備エントリーすること。

(公財)日本水泳連盟は 8 月 6 日(木)までに出場人数を決定し、その結果を各都道府県水泳連盟(協会)に通知する。

オ 飛込は本大会で、ダイブシート及び計算用紙(規定の用紙)に自分が行おうとする飛込演技の番号、名称、型、飛板または台の高さ、難易度を記入して、出場する当該種目の前日 12 時から 15 時までの間に、飛込プールサイドにある「飛込演技種目申込箱」に投函すること。

カ 水球の本大会への申込選手登録番号は、試合におけるメンバー表の番号と同一であること。(GKを No. 1 に、またキャプテンは備考欄に「主将」と記載すること。

また、控えの GKがある場合は NO. 11 に記載し、備考欄に「GK」と記載すること。控えの GKはフィールドプレーヤーを兼務することができるものとする。

ただし、フィールドに出るときは 13 番の帽子をかぶること。)

キ シンクロナイズドスイミングのテクニカルルーティン用紙及びフリールーティン用紙は、参加申込み(アップロード)と同時に下記(イ)に送付する。また、ブロック大会のプログラム及び記録は、下記(ア)に送付する。

使用する CDは各自持参する。それぞれの最初に録音し、都道府県名、氏名を記入する。

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内

(公財)日本水泳連盟

TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942

(イ) 〒571-0015 大阪府門真市三ツ島三丁目 7 番 16 号 なみはやドーム内

紀の国わかやま国体水泳(飛込・シンクロ)競技事務所

TEL 072-813-0729 FAX 072-813-0531

(4) 参加申込締切【8 月 20 日(木)】後の選手変更は、一切認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合に限り、水球及びシンクロナイズドスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。なお、(公財)日本体育協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

ア 水球及びシンクロナイズドスイミングの交代要員は申込み時に予備登録をすること。

(水球は 4 名まで、シンクロナイズドスイミングは 1 名とする)

イ 水球は各加盟団体の定めた都道府県予選会に参加した選手であること。

ウ 提出期日 監督会議まで

エ 提出先

(ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公財)日本水泳連盟

TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942

(イ) 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会事務局
(和歌山県国体推進局競技式典課競技運営班)

TEL 073-441-2574 FAX 073-427-5377

(ウ) (競泳・水球)

〒640-8232 和歌山県和歌山市南汀丁18番地 和歌山東急インビル4階

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会和歌山市実行委員会事務局

TEL 073-433-6790 FAX 073-433-6777

(エ) (飛込・シンクロナイズドスイミング)

〒571-0015 大阪府門真市三ツ島三丁目7番16号 なみはやドーム内

紀の国わかやま国体(飛込・シンクロ)競技事務所

TEL 072-813-0729 FAX 072-813-0531

10 その他

(1) プログラム編成
(競泳)

日時 平成27年8月21日(金)～23日(日)

場所 秋葉山公園県民水泳場

〒641-0056 和歌山県和歌山市秋葉町4番11号

TEL 073-445-7300 FAX 073-445-7730

(飛込)

日時 平成27年8月21日(金)～23日(日)

場所 大阪府立門真スポーツセンター(なみはやドーム)大会議室

〒571-0015 大阪府門真市三ツ島三丁目7番16号

TEL 072-813-0729 FAX 072-813-0531

(2) 組合せ抽選会
(水球)

日時 平成27年8月21日(金) 午前10時

場所 岸記念体育会館 会議室

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号

TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942

(3) 出場順の抽選

(シンクロナイズドスイミング)

日時 平成27年9月8日(火) 午後3時

場所 大阪府立門真スポーツセンター(なみはやドーム)多目的ホール

〒571-0015 大阪府門真市三ツ島三丁目7番16号

TEL 072-813-0729 FAX 072-813-0531

(4) 監督会議

(競 泳) 日 時 平成 27 年 9 月 10 日 (木) 午後 2 時
場 所 和歌山県民文化会館 小ホール
〒640-8269 和歌山県和歌山市小松原通一丁目 1 番地
TEL 073-436-1331 FAX 073-436-1335

(飛 込) 日 時 平成 27 年 9 月 10 日 (木) 午後 3 時
場 所 大阪府立門真スポーツセンター(なみはやドーム)多目的ホール
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島三丁目 7 番 16 号
TEL 072-813-0729 FAX 072-813-0531

(水 球) 日 時 平成 27 年 9 月 6 日 (日) 午後 3 時
場 所 秋葉山公園県民水泳場 会議室
〒641-0056 和歌山県和歌山市秋葉町 4 番 11 号
TEL 073-445-7300 FAX 073-445-7730

(シンクロナイズドスイミング)

日 時 平成 27 年 9 月 8 日 (火) 抽選会終了後
場 所 大阪府立門真スポーツセンター(なみはやドーム)多目的ホール
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島三丁目 7 番 16 号
TEL 072-813-0729 FAX 072-813-0531

(5) 総合表彰式

日 時 平成 27 年 9 月 13 日 (日) 競泳競技終了後
場 所 秋葉山公園県民水泳場
〒641-0056 和歌山県和歌山市秋葉町 4 番 11 号
TEL 073-445-7300 FAX 073-445-7730

(6) 練習時間については、会場地実行委員会事務局に問い合わせること。

(競泳・水球)

〒640-8232 和歌山県和歌山市南汀丁 18 番地 和歌山東急インビル 4 階
紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会和歌山市実行委員会事務局
TEL 073-433-6790 FAX 073-433-6777

(飛込・シンクロナイズドスイミング)

〒571-0015 大阪府門真市三ツ島三丁目 7 番 16 号 なみはやドーム内
紀の国わかやま国体水泳(飛込・シンクロ)競技事務所
TEL 072-813-0729 FAX 072-813-0531